



平成27年度予算要望書を区長に提出

平和と暮らしの願い、切実な区民要求462項目を盛り込みました。住民運動とも結び、要求実現に全力をつくします。



戦争する国づくり許さない！ 緊急街頭宣伝

安倍内閣の「集団的自衛権行使容認」の閣議決定強行を受け、日本共産党江東区議団と江東地区委員会合同で撤回を求める緊急の街頭宣伝、署名活動を実施。



店舗リフォーム助成制度を視察

小規模小売店、飲食店などが行う改装や備品購入に対する助成制度を始めた高崎市を視察。改装した店は「客層が広がった」など、工事した業者は「仕事が増えた」と歓迎の声が。



安心して暮らせる区政に！ 区民集会に参加

11月21日、共産党区議団は猿江公園で開催の「消費税増税ノー、集団的自衛権行使容認許すな、憲法改悪反対、雇用破壊許すな、怒りの区民集会」に300人の区民とともに。



日本の未来ひらこう 「第41回赤旗まつり」夢の島で

11月1日から3日まで、夢の島公園で開催された第41回赤旗まつり、延べ15万人が参加。選挙勝利で安倍暴走政治ストップの決意を固めました。

望を行いました。2020年東京オリンピック・パラリンピックでは、江東区の夢の島総合運動場(野球場・競技場)は改築のうえ馬術の競技場・厩舎にする計画で、区民が長期間にわたって利用できなくなることを懸念しています。代替地確保を求めるとともに、確保できない場合は、馬術競技場を大井競馬場や馬事公苑に変更することを求めました。



東京都に要望する区議団

ノンストップ

ノンストップ

ノンストップ

ノンストップ

共産党区議団が条例提案 医療費を18歳まで無料に



条例案を説明する きくち幸江議員

日本共産党江東区議団は、区議会第4回定例会で議案提案権を活用し、「子どもの医療費助成」の対象を現在の15歳から18歳まで引き上げる条例を提案しました。今日の日本で子育て世帯の経済状況は大変で、子どもの貧困世帯が6人に1人、江東区でも中学生の4割が就学援助の受給世帯となり、高校の保健室からの報告では「けがをしても保険証がないからと救急車に乗らない」「栄養不良が疑われる」などの報告もされています。今回区議団が提出した条例案は、行政支

援の薄い高校生年齢の子どもたちが、ケガをしたり病気になる時安心して医者にかかれるように医療費の無料化をするものです。必要経費は年間2億円、昨年41億円の赤字で基金も毎年増え続けており、財政上も十分対応できます。厚生委員会の審議では「財政的リスクがおおきい」「システム作りにかかるとの反対意見があり「否決」となりましたが、拡充の必要性や意義については認める発言も多く出されました。

「地球温暖化対策の推進」

日本共産党提案の意見書が全会一致で可決

いま、世界的な異常気象の発生や生態系の破壊などが進行しており、温暖化を抑えることが人類にとって差し迫った課題となっています。日本共産党提案の意見書は、米国、中国、EUが2020年以降の温室効果ガスの削減目標をすでに決めており、世界第5位の排出国である日本が削減目標を示し、省エネ・再生可能エネルギーの拡大を柱とした温暖化対策を推進するよう強く求めるものです。本会議において全議員賛成で可決されました。

第4回定例会の主な議案等に対する態度

主な議案	共産	自民	公明	50	民主
子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 (共産党提案 18歳までの医療費無料化)	○	×	×	×	×
豊洲シビックセンターの駐車場条例 (駐車場の有料化)	×	○	○	○	○
区民館条例の一部を改正する条例 (豊洲区民館の廃止)	×	○	○	○	○
女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例 (貸付限度額の引き上げ等)	○	○	○	○	○
江東さっすクラブ・学童クラブ条例の一部を改正する条例 (障がい児の受け入れ年齢の拡大等)	○	○	○	○	○

○印は賛成、×印は反対
今議会には20件の議案が提出され、日本共産党は18件に賛成、2件に反対しました。

東京五輪で使えなくなる 夢の島野球場の代替地確保を

日本共産党江東区議団とから、江東区や区議会でも、代替地の確保を求めましたが、現時点では代替地が確保される保証が全くありません。日本共産党区議団は、改めて、代替地確保を求めるとともに、確保できない場合は、馬術競技場を大井競馬場や馬事公苑に変更することを求めました。

